

「親が精神障害を抱えている子どもたちを絵本を通して応援する」

日時：2018年 6月 24日(日) 13時30分～15時

会場：国立看護大学校 講堂

講師：細尾 ちあき・北野 陽子 (NPO 法人ぶるすあるは)

司会(座長)：横山 恵子 (埼玉県立大学教授)



子どもの応援・親御さんの応援・家族全体を応援

生活はどうか？
食事、家の様子
学校の準備...

安全・安心

話をしても大丈夫
いっしょに考えます

自分のことを
大切にしてもいい

どんなきもちも
だいじょうぶ

ひとりじゃないよ

病気はだれの
せいでもないよ

信じる



今回朗読するのは...
「ボクのこと わずれちゃったの？」
—お父さんはアルコール依存症—

講演概要

家が落ち着かない中で私も育ちました。縁あって精神科の看護師となり、同じような体験をしている子どもたちや、病気を抱えながら子育てに奮闘しているご家族とたくさん出会いました。そして今、自らイラストを描き、絵本を作っています。講演では、絵本朗読と体験談を通して、子どもたちへの応援のメッセージと、まわりの大人ができることについてお伝えしたいと思います。

NPO 法人ぶるすあるは

看護師と医師を中心としたプロジェクトチームで、精神保健に関するさまざまな情報を発信。中心テーマである、精神障がいをかかえた親とその子どもの応援に、絵本やウェブサイトの制作・普及というユニークなアプローチで取り組んでいます。2012年、プルスアルハとして活動開始、2015年6月～NPO 法人ぶるすあるは。

著書に「家族のこころの病気を子どもに伝える絵本」シリーズ (ゆまに書房)。

絵ウェブサイト「子ども情報ステーション」 <https://kidsinfost.net/>



会場へのアクセス 〒204-8575 東京都清瀬市梅園1-2-1

西武池袋線「池袋駅」から「清瀬」で約30分
「清瀬駅」南口から徒歩15分、または、「清瀬駅」南口(2)乗場より西武バスにて5分
「複十字病院」で下車

